

木育コーディネーター講座

市民会館 301 2026. 01. 16

受講生 25 名 市役所 4 名

講義：「木育概論、千葉県の木育、木育コーディネーターの役割」

講師 二村氏（千葉県木育コーディネーター協会会員・(株)山二建具代表取締役）



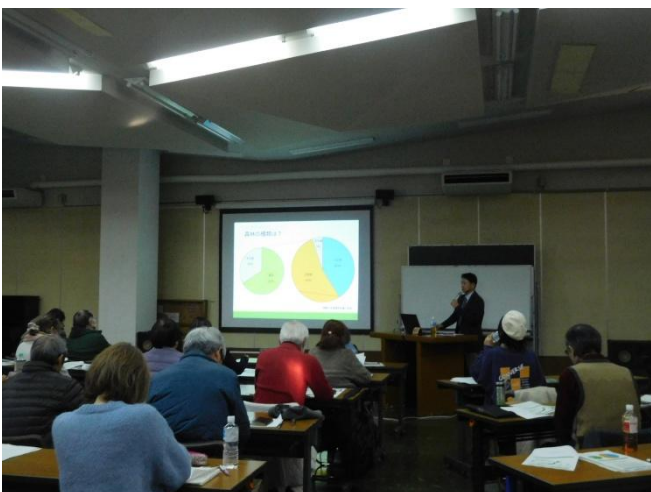
三末課長から講座の説明



講師 二村氏



受講生 26 人



後半の一時間は、森との付き合い方について受講生各人が発表しました。
この場で応援団の会員に入会動機を改めて聞くことができ、経験者からは匠の技の一端を聞くことができました。

木育コーディネーター体験講座

松戸市みどりと花の課、松戸里やま応援団

2020年度から始まった千葉県型木育は、材や木製品とのふれあいを通じて木材への親しみや木の文化への理解を深め木材の良さや利用の意義を学んでもらい、県内の森林や里やまへの関心を高めてもらいたいという趣旨。(千葉県木育推進方針の概要より)

千葉県木育コーディネーター協会から講師をお招きして、「木育コーディネーター体験講座」が2日間に亘り開催されました。千葉県産の木の特性を活かしたおもちゃ作りや、それを用いた遊びを通じて得られる教育効果、SDG's(自然環境の循環)などについて多くの学びがありました。5感を働かせながら、童心に帰って木製の玩具に触れて遊ぶ中に様々な気づきや驚きがあり、森のイベントにも活かせるヒントが沢山ありました。受講者には、山武杉の経木製の修了証書が授与されました。

Instagram「松戸の森ものがたり」

https://www.instagram.com/reel/DT4f8zhiBom/?utm_source=ig_web_copy_link&igsh=MzRIODBiNWFIZA==

1月16日:木育概論、千葉県の木育、木育コーディネーターの役割

1月23日:ちばの木のおもちゃを使ったイベントの企画運営について=座学、実習
おもちゃ体験とワークショップ等



木育コーディネーター講座

受講生 24名 市役所4名 木育コーディネーター6名

講義:「ちばの木おもちゃ紹介＝木の遊具丸いものプールセット、森の循環ピーナツファミリー、ロングスロープ、千葉のマップフレーム、輪投げ、バランスゲーム、木のツリーなど23種の木のおもちゃを紹介、コーディネーターの個別関わりについて発表、グループワーク」

講師:中村、橋本、吉川、中村、堀研、有村(千葉県木育コーディネーター協会)



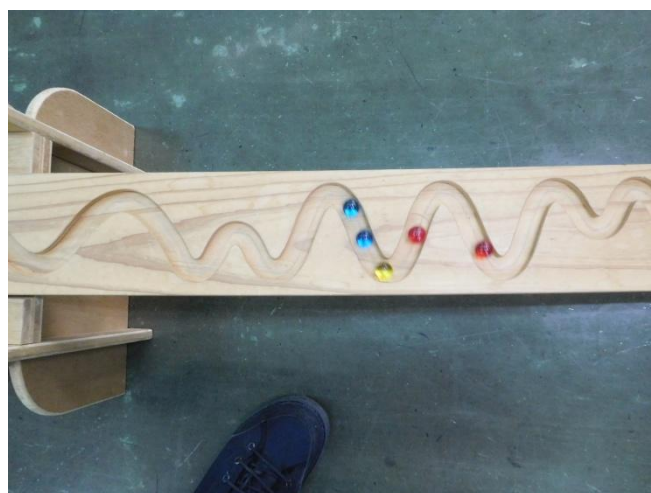
ちばの木おもちゃの紹介



中村さんから木育レクチャー



橋本さんのレクチャー



ロングスロープを走るビー玉



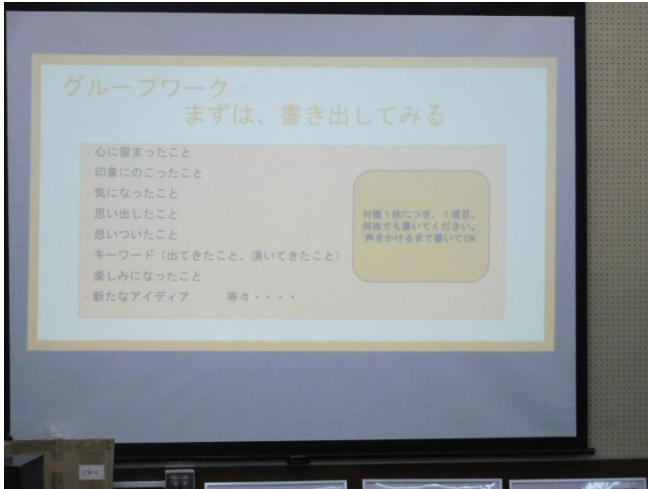
食器棚とテーブルのセット



テーブルと食器と食器棚

グループワーク

心に留まったこと、印象に残ったこと、思いついたこと、キーワード(湧いてきたこと、出てきたこと)、楽しみになったこと、新たなアイデアなど 思いついたことを付せんに書き留め、コーディネーターがテーブルに出た付せんを集めまとめる手法で木育のテーマに沿ったまとめを行った。



グループワークの内容



付せんに書き留める



グループワークの様様



付せんが集まった



付せんを題材にした話し合いが深まる



最後のまとめ